

FUJIIRYŌKI

家庭用

CYBER-RELAX

マッサージチェア

品番：AS-845

医療機器認証番号：224AKBZX00091A01
類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

添付文書 **取扱説明書**

保証書付
裏表紙にあります

安全上のご注意	2
各部のなまえとはたらき	6
ご使用前の準備	8
毎回マッサージをはじめる前に	14
脚部・リクライニングの調節、収納のしかた	15
マッサージの使い方	17
おすすめコースの使い方	18
マッサージ動作中の調節のしかた	20
自動コースの使い方	24
手動『基本技』の使い方	26
手動『専門もみ技』の使い方	28
設定の使い方	31
途中でマッサージを変更するときは	32
お手入れと保管のしかた	33
Q&A	34
故障かなと思ったら	36
愛情点検	37
保証とアフターサービス	37
仕様	38
保証書	裏表紙

設置方法については、
8～13ページに従って
行ってください。



使用目的・効能または、効果

〔 あんま、マッサージの代用 〕
〔 一般家庭で使用する こと 〕

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見ることでできるところに必ず保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。



安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 注意	取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または * 物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

* 物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

＜絵表示の例＞


	⊘ 記号は、その行為を 禁止 することを告げるものです。 図の中に具体的な指示の内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は、その行為を 強制 したり、 指示 したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

- 本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることできる場所に、必ず保存してください。

お願い

- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

警告



	<p>次のような人は付き添いの人がいない場合、使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お子様 ● 自分で意思表示できない人 ● ご自分で操作できない人 低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。
	低温やけどについて <ul style="list-style-type: none"> ● 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができてるのが特徴です。 ● 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。
	<p>ヒーターは長時間使用しない。 また、同一箇所に長時間触れさせない。 比較的低い温度（40～60℃）でも、 長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。 次の人がお使いのときは、まわりの人が特に気をつけてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お子様、お年寄り、ご病人、ご自分で温度調節ができない人 ● 皮膚や皮膚感覚の弱い人 ● 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された人 ● 深酒・疲労の激しい人 ● 血行障害（糖尿病など）の人 ● 医師より注意を受けている人

⚠ 警告




!	<p>次の人は、使用前に医師に相談してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ● 悪性しゅよう（腫瘍）のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 温度感覚喪失が認められる人 ● 妊娠中、または出産直後の人 ● 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人 ● 体温 38℃以上（有熱期）の人 （例：急性炎症症状 [けん（倦） 怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期。 衰弱しているとき。） ● 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、急性 [とう（疼） 痛性] 疾患の人 ● 背骨（脊椎）に異常のある人、または背骨が左右に曲がっている人 ● 捻挫、肉離れなど炎症性の人 ● 椎間板ヘルニア症の人 ● その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人
	<p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する。感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。</p>
	<p>首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。事故やけがのおそれがあります。</p>
	<p>リクライニングするときや脚部を上下、伸縮するときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がいないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。</p>
	<p>リクライニングするときや脚部を上下、伸縮するときは、下記のような本体の隙間に手、指、脚や頭を入れないようにする。 (1) 椅子の下側 (2) 背もたれ部と座部、肘掛部の隙間 (3) 脚部と座部、肘掛部の隙間 (4) 脚部の下側、脚部の裏側 故障やけがのおそれがあります。</p>
	<p>使用前には、必ず背パッドを上げて、背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。）カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。</p>
⊘	<p>次の人は、使用しないでください。身体に異常が起こる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医師からマッサージを禁じられている人 （例：血栓 [そく（塞） 栓] 症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、 各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）
	<p>背もたれ部のカバーが消耗等で少しでも破れたり、穴が開いたりした場合は、直ちに使用を中止する。故意にカバーを外したり、破いたり、切り取ったりはしない。</p>
	<p>背もたれ部のカバーを外したり破れた状態での使用は、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあり大変危険なため、絶対にしない。</p>
	<p>交流 100V 以外の電源は、使用しない。火災・感電の原因になります。</p>
	<p>電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。電源コードや電源プラグが破損した場合、ご購入先または当社の「お客様相談窓口」に修理を依頼する。そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。</p>
	<p>電源コードを傷めない。 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せない。特に移動中は挟み込んだりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>
	<p>お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。感電やけがのおそれがあります。</p>
<p>お子様を椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。故障やけがのおそれがあります。</p>	

安全上のご注意

警告

	浴室など湿気の多い場所で使用したり、保管しない。 感電・火災・故障・カビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

注意

	使用時間は1回15分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。 <お願い> 1日の使用は30分以内にしてください。
	健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 (1)加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 (2)骨や内臓に起因する腰痛の人 (3)打ち身やねんざしやすい人 (4)乗物酔いの激しい人 (5)過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康をそこなうおそれがあります。
	本体は静かに設置する。床面に傷がつくおそれがあります。
	水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。
	操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。
	しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本器が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。
	使用前に、本体(背もたれ部、脚部)に異物をはさまっていないか確認する。 事故やけがのおそれがあります。
	もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座る。事故やけがの原因になります。
	使用しても効果が現れない場合、医師、または専門家に相談する。
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談する。
本器の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、 医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。	
使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。	
	アースを確実に取り付ける。 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
	停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 再通電されたとき事故の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。 感電や、ショートして発火の原因になります。
	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ほこりや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。 感電やけがのおそれがあります。

注意



本体を倒したり、強い衝撃をあたえない。故障やけがのおそれがあります。
電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させない。 感電・ショート・発火の原因になります。
食後はすぐに使用しない。気分が悪くなることがあります。
飲酒後は使用しない。事故やけがのおそれがあります。
ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。 また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。火災の原因になります。
背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乘ったり、座部に立ったりしない。 利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。
リクライニングしているときや、脚部が上がった状態で、無理に乗り降りしたりしない。 事故やけがのおそれがあります。
付属品以外は使用しない。故障の原因になります。
手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。けがのおそれがあります。
マッサージをするときは、ピアス・イヤリング・ネックレス・襟巻きなどの装飾品をつけたまま使用しない。けがのおそれがあります。
頭部に髪飾りなどの硬いものをつけて使用しない。けがのおそれがあります。
もも裏・尻をマッサージするときは、衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたままにして使用しない。事故やけがのおそれがあります。
素肌で使用しない。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。
ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。 体調不良やけがのおそれがあります。
マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。 けがのおそれがあります。
使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。
脚部や椅子の下側に手や頭などを入れない。事故やけがのおそれがあります。
本体に2人以上乗らない。故障やけがのおそれがあります。
生地を無理に引っ張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。 故障やけがのおそれがあります。
ベンジン・シンナー・アルコールなどでふいたり、薬剤を含んだスプレーをかけない。 感電・引火の原因になります。
マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。
本器を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。
人や物を乗せて移動しない。また、脚部を上げたまま移動しない。故障やけがのおそれがあります。
木床や畳など傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずっての移動をしない。 床面に傷がつくおそれがあります。
電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。 けがのおそれがあります。

各部のなまえとはたらき

本体

背パッド

この上にゆったりと
もたれてください。

肩部

肩部のエアーマッサージを
行います。

腕部

腕部のエアーマッサージを
行います。

腰部

腰まわり・もも横の
エアーマッサージを
行います。

座部

尻・もも裏の
エアーマッサージを
行います。

脚部

脚部のエアーマッサージを
行います。

枕

マッサージをするときは、
後ろに回してください。

背もたれ部

背中全体のマッサージ
を行います。

リモコン

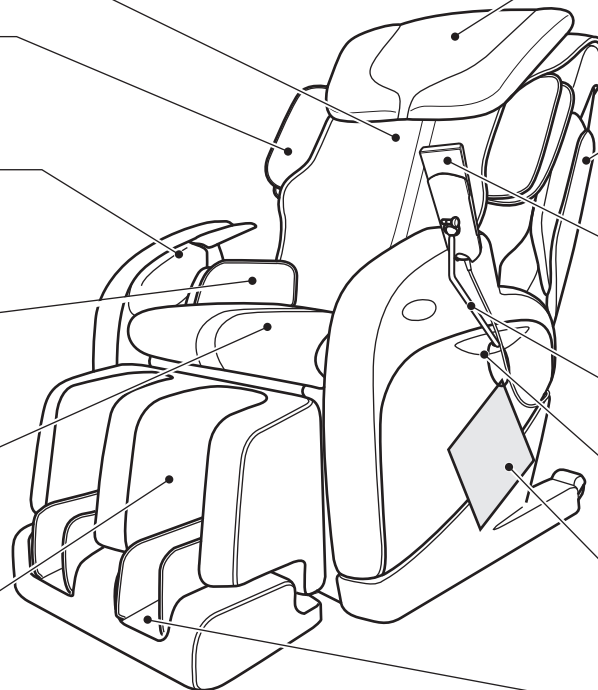
本体の操作を行います。

リモコンスタンド

オーナメント

カンタン操作ガイド

足裏ヒーター



リモコンコード留め

持ち手

アース端子

電源スイッチ

ご使用後は、「OFF」に
してください。

キャスター

電源プラグ

電源コード

マッサージの位置

メカ (もみ玉) の マッサージ領域

肩

腰

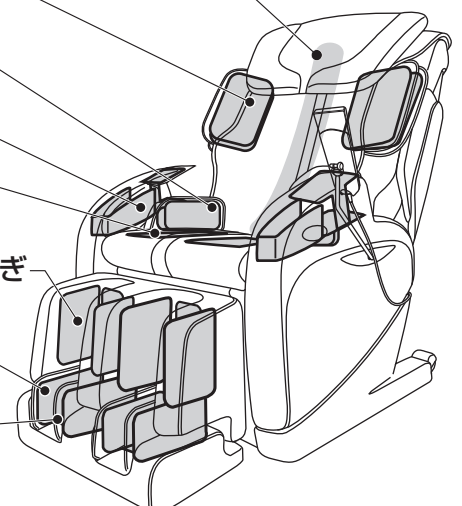
腕

尻 もも裏

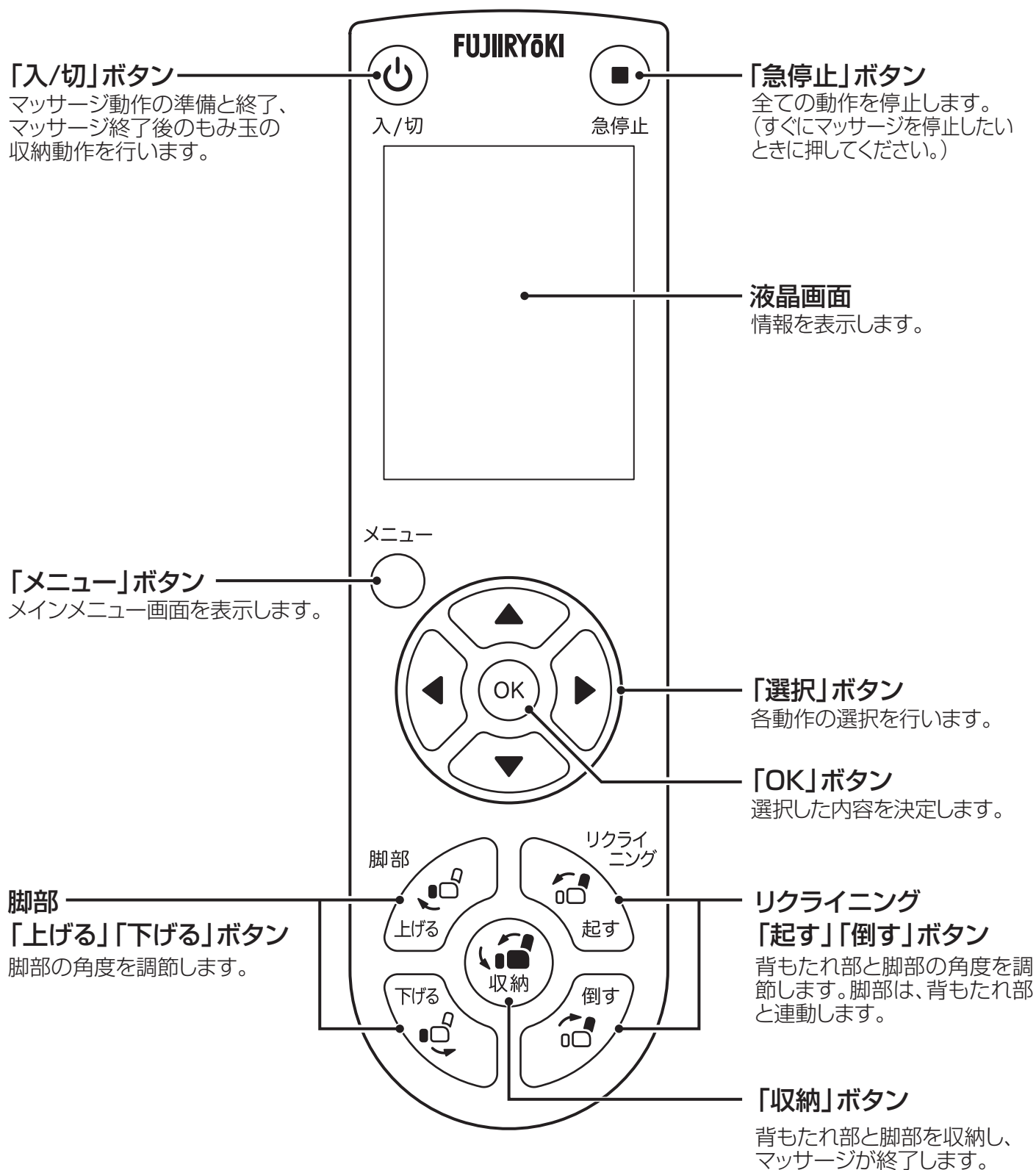
ふくらはぎ


足首

足裏



リモコン

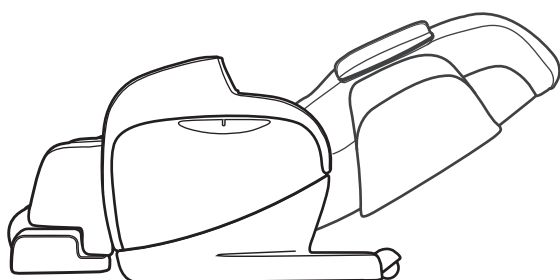


- 約 5 分以上、操作しない状態が続くと、液晶画面の表示が自動的に消えます。液晶画面が表示されていない場合は、 ボタンを押してください。
- リクライニング・脚部・収納ボタンは、本体の電源スイッチ (▶ P6) を「ON」にすると、操作が可能です。

ご使用前の準備

梱包箱から本体と付属品を取り出す

本体



取扱説明書などの書類

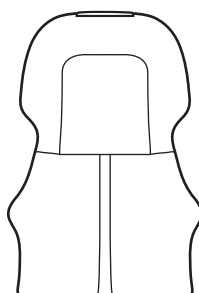
- ・取扱説明書
- ・カンタン操作ガイド
- ・搬入チラシ

お願い

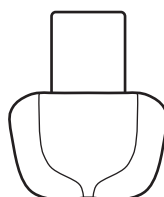
付属品は、専用になりますので同梱されている物をご使用ください。

付属品

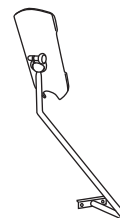
背パッド



枕



リモコンスタンド

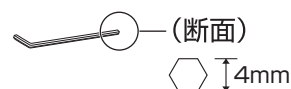


取付ネジ



(2個)

六角レンチ



フロアマット



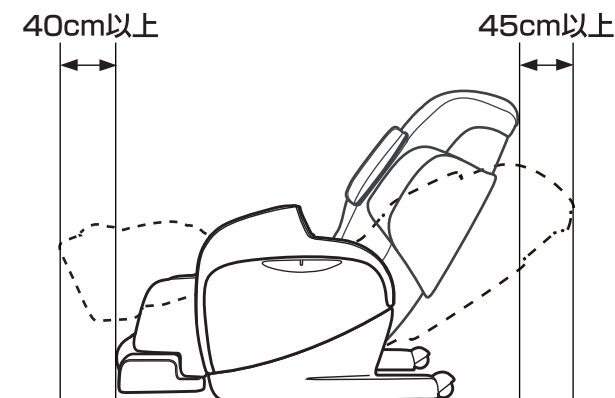
本体の設置のしかた

周囲にスペースをあけて、水平なところに設置します。

お願い リクライニングしたときや脚部を出したときに、周囲に当たらないようあらかじめ、前方向に40cm以上、後方向に45cm以上のスペースをあけてください。

お願い たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。

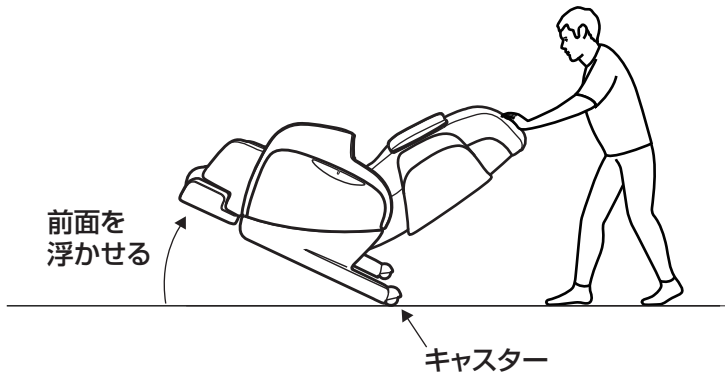
お願い 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど、高温になるところへの設置は避けてください。本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。



本体の移動のしかた

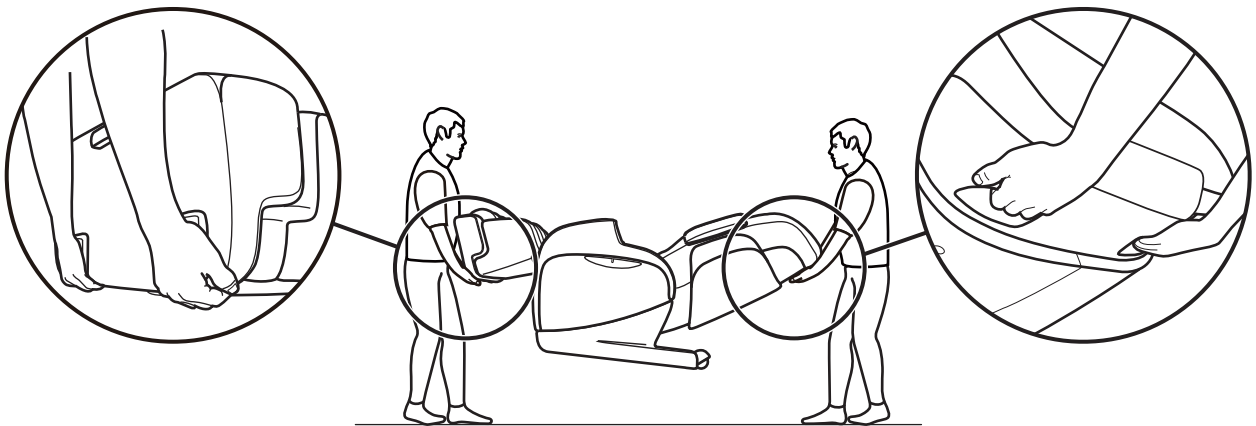
<1人で動かす場合>

- ・本体の前面を浮かし、押して移動します。



<2人で動かす場合>

- ・本体の前面下側と後面の持ち手に手をかけ、持ち上げて、移動します。



⚠ 注意

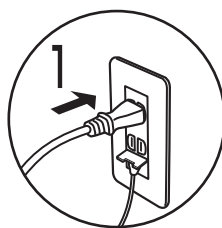
- ・人や物を乗せて移動しない。また、脚部を上げたまま移動しない。故障やけがのおそれがあります。
- ・傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずっての移動をしない。
- ・座部や脚部だけを持たない。
- ・前面を浮かせる際は重量があるので注意する。
- ・電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。
- ・持ち上げて移動する場合は、必ず2人以上で行う。

ご使用前の準備

電源を入れる

1 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込みます。

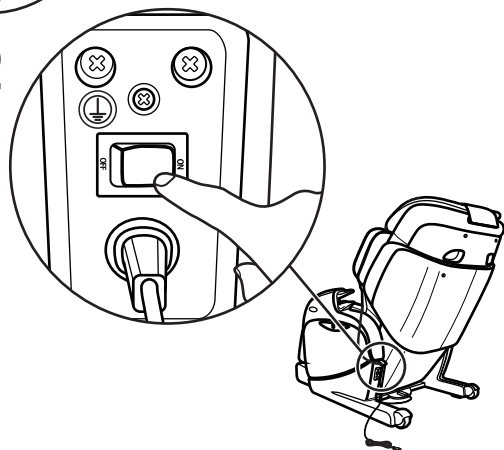
- 電源プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。
- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んでいないか確認する。



2 電源スイッチを「ON」にします。

- 電源スイッチは本体後側の下部にあります。

2



⚠ 警告

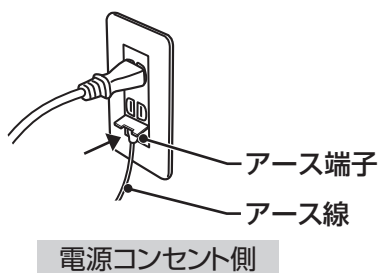
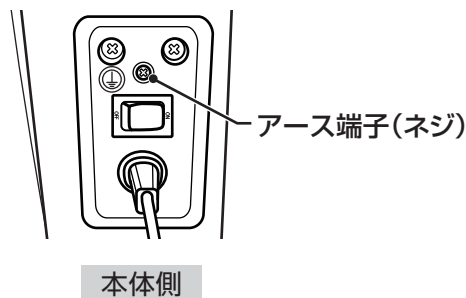
- 交流100V以外の電源は使用しない。
- 電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
電源コードや電源プラグが破損した場合、ご購入先または当社の「お客様相談窓口」に修理を依頼する。
そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。



アースについて

<電源コンセントにアース端子がある場合>

- アース線を本体のアース端子(ネジ)と電源コンセントのアース端子に取り付けてください。(アース線は付属しておりません。ご購入ください。)



<電源コンセントにアース端子がない場合>

- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事(D種<第3種>接地工事・有料)をしてください。

⚠ 注意

アースを確実に取り付ける。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。




⚠ 警告

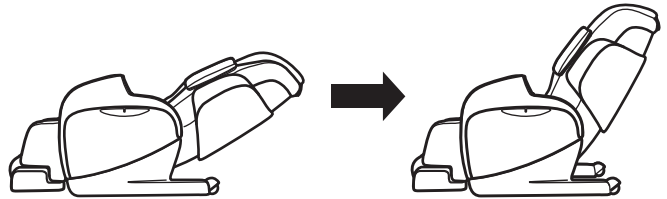
接続してはいけないところ

ガス管……爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。

背もたれ部を起こす

リモコンのリクライニングの  を
押して、背もたれ部を起こします。

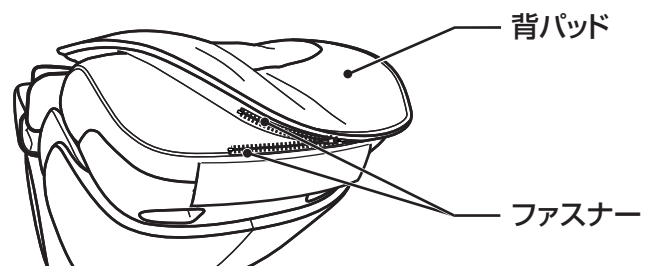
- 「リクライニングの調節のしかた」に従って操作を行ってください。(▶P15)



背パッド・枕の取り付け方

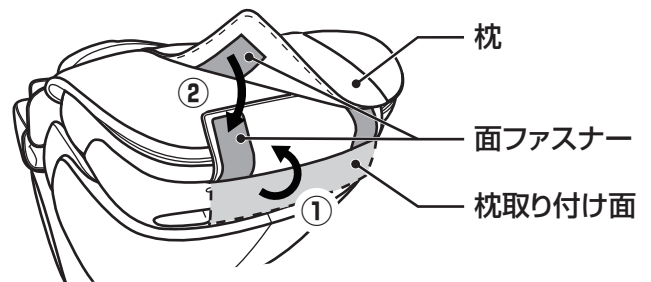
1 背パッドを背もたれ部のファスナーに取り付けます。

- マッサージを行うときは、背パッドを付けて、お使いください。



2 枕を背パッドの面ファスナーに取り付けます。

- ① 背もたれ部の枕取り付け面の面ファスナーが表面を向くように折り返してください。
- ② 枕を①の面ファスナーに取り付けます。



- マッサージを行うときは、背パッドを付け、枕を取りはずしてお使いください。
- マッサージが強く感じる場合は、枕をつけてお使いください。
- マッサージを行わない場合は、背パッド・枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いになれます。

⚠ 警告

使用前には、必ず背パッドを上げて、背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

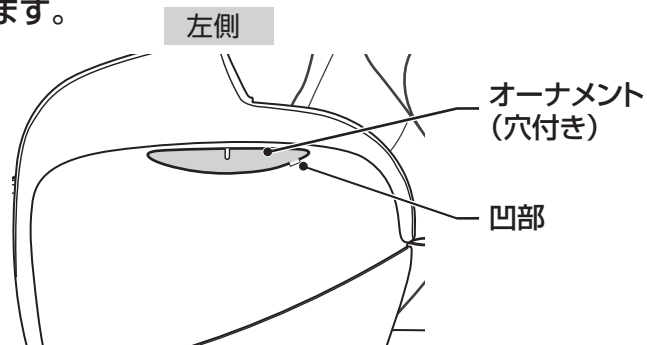


ご使用前の準備

リモコンスタンドの取り付け方

リモコンスタンドは、肘掛部の左側に取り付けます。

- 1 本体左側のオーナメントを取りはずします。
肘掛部の凹部からオーナメントをはずします。

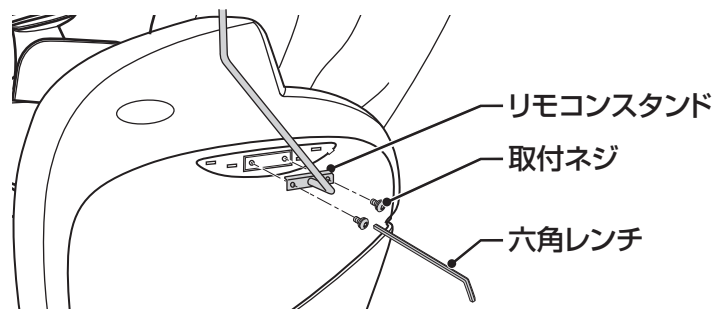


- 2 リモコンスタンドを取付ネジでしっかりと留めます。

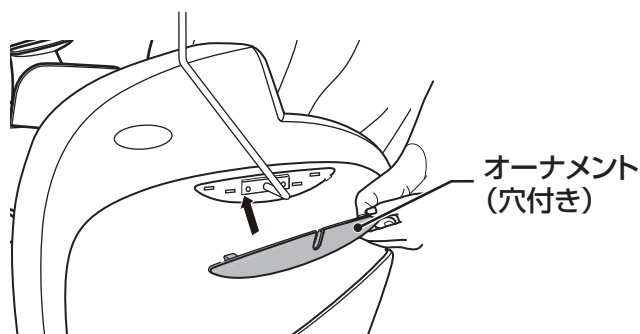
肘掛部にリモコンスタンドを取り付けます。
取付ネジで2箇所をしっかりと留めてください。

⚠ 注意

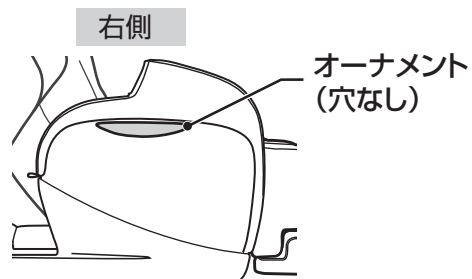
しっかりと取り付けていないと、
リモコンスタンドが落下し、故障やけがの
おそれがあります。



- 3 オーナメント (穴付き) を取り付けます。



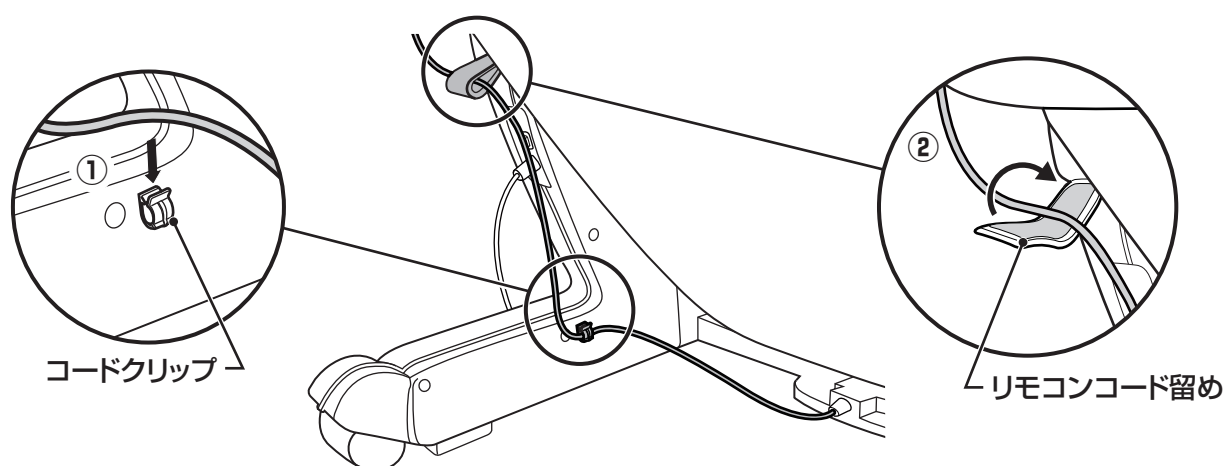
右側の肘掛部にオーナメント (穴なし) を取り付けてください。



リモコンの取り付け方

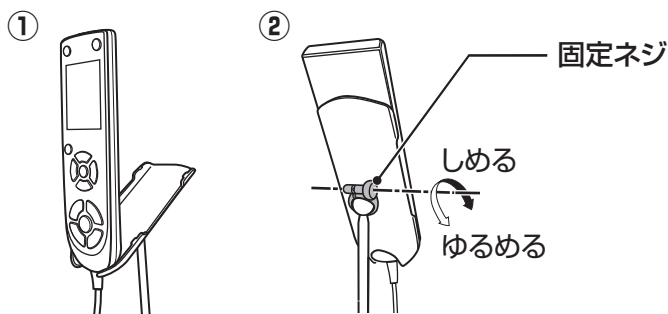
1 リモコンコードをたるまないように留めます。

- ①コードクリップに上から引っ掛けます。
- ②リモコンコード留め(面ファスナー)で留めます。



2 リモコンをリモコンホルダーにはめてください。

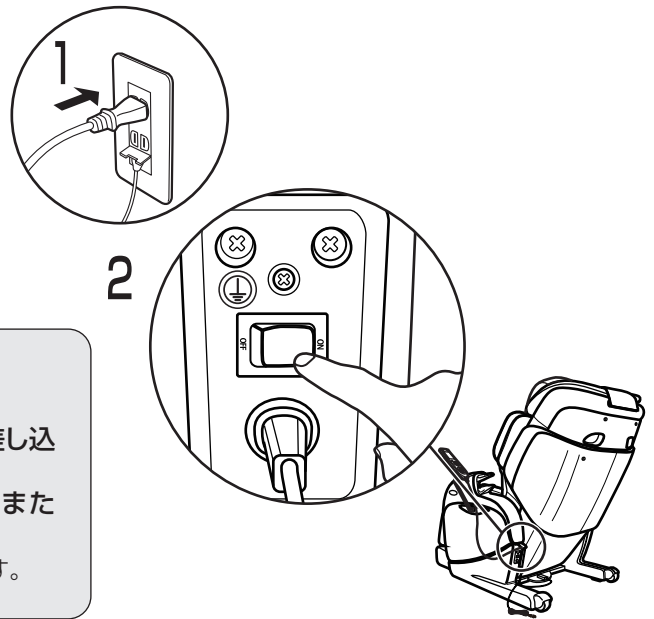
- ①<取り付け方>
下から順にはめてください。
<はずし方>
リモコンの上を持ち、手前へ
はずしてください。
- ②固定ネジを回して、お好みの位置で
固定してください。



毎回マッサージをはじめる前に

電源を入れる

- 1 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込みます。
 - 電源プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。
 - 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んでいないか確認する。
- 2 電源スイッチを「ON」にします。
 - 電源スイッチは本体後側の下部にあります。




警告

- 交流100V以外の電源は使用しない。
- 電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
電源コードや電源プラグが破損した場合、ご購入先または当社の「お客様相談窓口」に修理を依頼する。
そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。

確認する内容

- 1 周囲を必ず確認してください。
本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペットがいないこと、物がないことを確認する。
<スタンバイ位置>

 を押して電源を入れる、またはマッサージを開始すると自動的に脚部の角度がスタンバイ位置まで上がります。



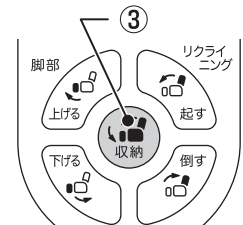
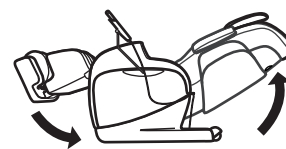
スタンバイ位置


- 2 本体を確認します。

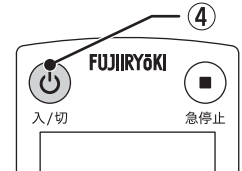
- ① 枕・背パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
- ③ 座る前に背もたれ部と脚部の状態を確認する。
 - 背もたれ部が倒れた状態や脚部が上がった状態で、無理に座ろうとすると、けがをすることがあります。



 を長押しし、背もたれ部と脚部を収納してください。



- ④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。
 - もみ玉は通常、収納位置（背もたれの最上部）にあります。
 - もみ玉が収納位置にない場合、 を押しと最上部まで移動します。



- ② ご使用の前に、本体（背もたれ部、脚部）に異物がはさまっていないか確認する。

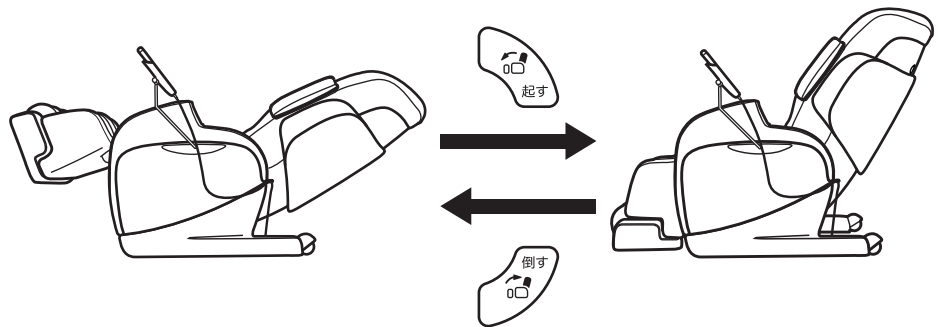
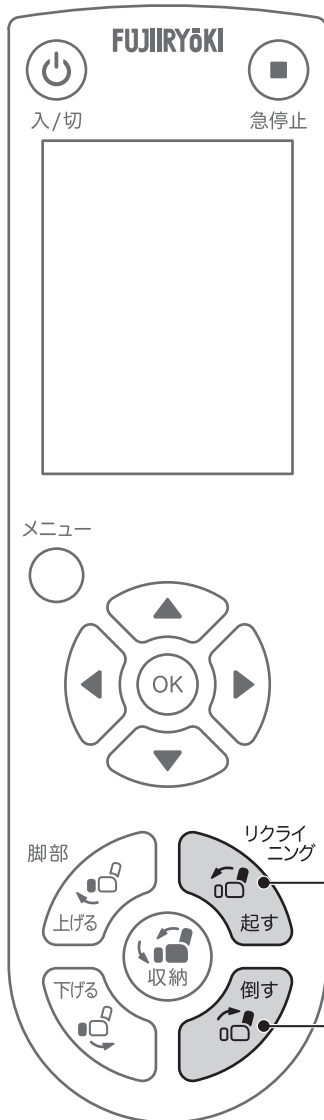
リクライニングの調節のしかた

お願い マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さを確認しながら徐々に倒してください。
マッサージ中にリクライニングすると、マッサージは一旦停止します。

1 リクライニングの角度は   を押して調節します。

お好みの角度でボタンから手を離してください。

- 押している間は、“ピッピッ”音が鳴るまで動き続けます。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。
- リクライニングと連動して、脚部も上下します。
- もみ玉収納中はリクライニング動作できません。
もみ玉が収納位置に移動してから、再度操作してください。



⚠ 警告

リクライニングするときや脚部を上下、伸縮するときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。

事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。



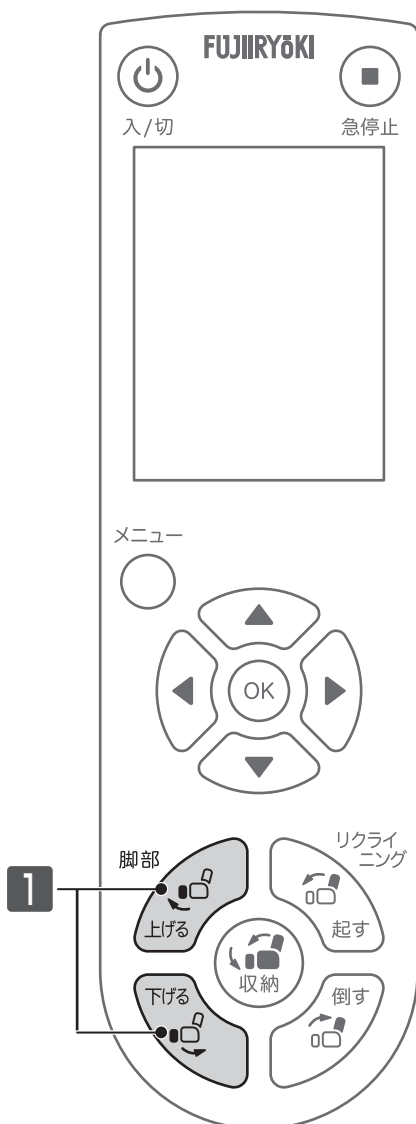
⚠ 注意

背もたれ部、脚部、腕部の上に乗ったり、座部に立ったりしない。

利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

リクライニング・脚部の調節、収納のしかた

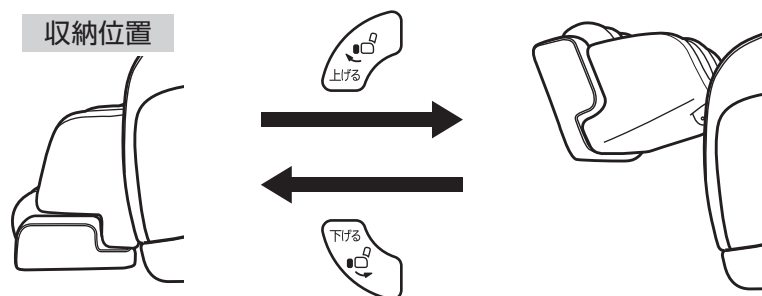
脚部の調節のしかた



1 脚部の角度は を押して調節します。

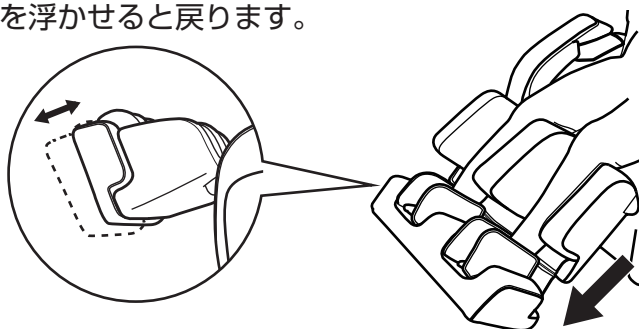
お好みの角度でボタンから手を離してください。

- 押している間は、”ピッピッ”音が鳴るまで動き続けます。
- ※ 「エア脚」が「切」のときは、スタンバイ位置を通過するときも”ピッピッ”音になります。
- ※ 「エア脚」が「入」のとき、脚部は収納位置まで下がりません。
- ※ 脚部を収納位置まで下げたいときは、「エア脚」を「切」にしてから、下げてください。(▶ P23)



2 足裏で押し出して、脚部の長さを調節します。

- 脚を浮かせると戻ります。



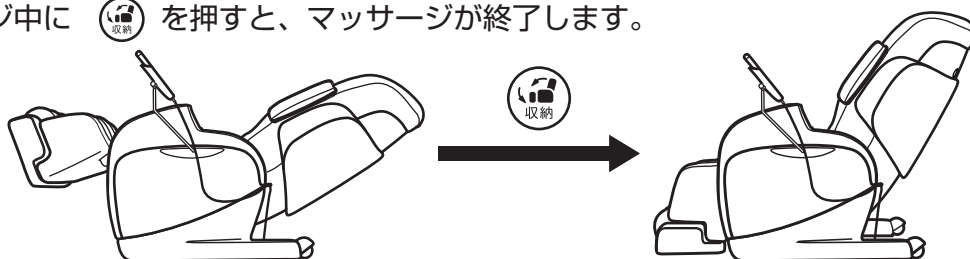
⚠ 注意

- 使用前に、脚部に異物がはさまっていないか確認する。事故やけがのおそれがあります。
- リクライニングするときや脚部を上下、伸縮するときは、必ず周囲（本体の後部、前部、側部、下部など）に人やペット、物がないことを確認する。事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。
- 脚部が縮むときに伸縮部に手や足を置かない。故障やけがのおそれがあります。

収納のしかた


を押し続けると脚部が下がり、背もたれ部が起き上がります。

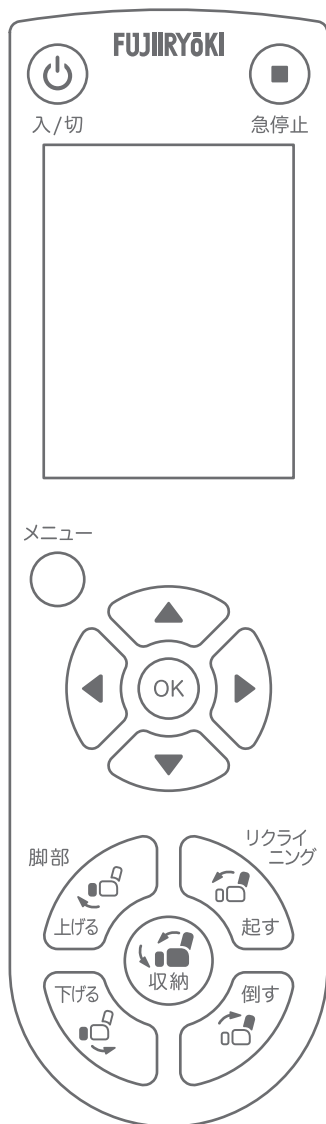
- マッサージ中に を押すと、マッサージが終了します。



マッサージの使い方

はじめに

- 椅子に腰をかけて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。
- リクライニング角度、脚部角度を調節してください。(▶ P15、16)
- 液晶画面が表示されていない場合は、を押して液晶画面を表示させてください。



1 メインメニューからお好みのマッサージコースを選択します。

おすすめコース

標準全身疲労回復コースがはじまります。

P18

自動コース

9種類の自動コースから選択できます。

P24

手動「基本技」コース

「もみ」「たたき」「さざなみ」等、基本的なマッサージが選択できます。

P26

手動「専門もみ技」コース

多彩な専用マッサージを選択できます。

P28

設定

強さ、肩位置の設定ができます。

P31

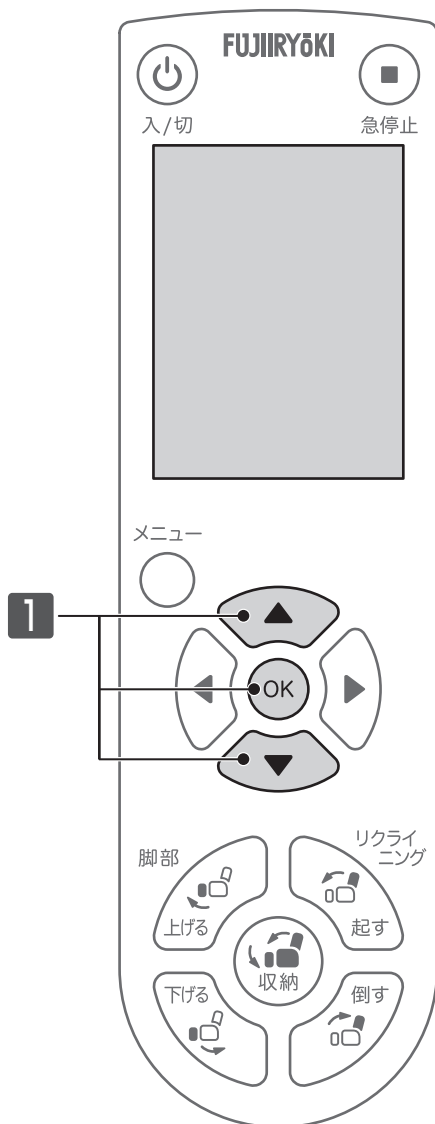
- 各コースとも「エアーマッサージ」「脚ストレッチ」「足裏ヒーター」は「入」の状態でもコースを開始します。「切」にしたい場合は、「マッサージ動作中の調節のしかた」を参照ください。(▶ P22)



⚠ 注意

- 使用時間は1回15分以内にする。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
- 手や腕をマッサージをするときは、つけ爪・時計・指輪・ブレスレットなどの硬いものを装着したまま使用しない。けがのおそれがあります。



おすすめコースの使い方



1 メインメニューから
 で「おすすめコース」
 を選択し、 を押します。




2 肩位置の自動検出が
 始まります。


- 自動検出中は、頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。
- 自動検出が終わるとマッサージ画面に移り、マッサージを開始します。



肩位置の自動検出中に手動設定をする場合

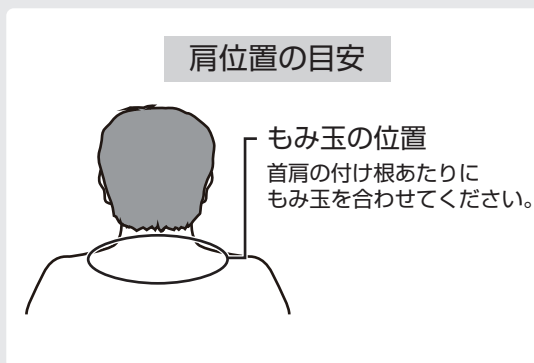
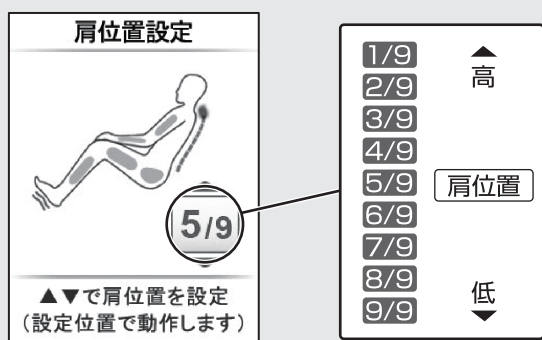
肩位置の自動検出中に  を押すと、自動検出から手動設定に切り替わります。



で肩位置に合うようにもみ玉の位置を設定し、 を押してください。

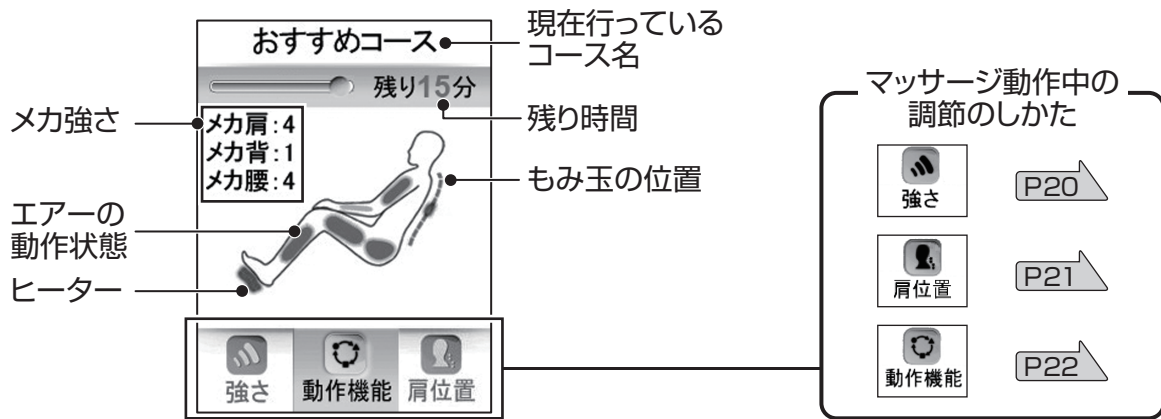
 を押さない場合は、自動的に最終の選択位置でマッサージに移ります。

肩位置は、9段階から選択できます。




3 コースが始まります。

- メカ・エアーの強さ設定、動作機能の設定、肩位置の設定については、「マッサージ動作中の調節のしかた」を参照ください。(▶P20)



4 約15分でマッサージが終了します。

- 液晶画面にメインメニューを表示し、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。
- もみ玉収納後、で背もたれ部を起こし、脚部を下げてください。

5 使用後は、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 誤ってリモコンを操作して、動き出すことを防止します。

⚠ 注意

- 使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。



ただちにマッサージを停止する場合



急停止

を押してください。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。

マッサージを途中で終了する場合



入/切

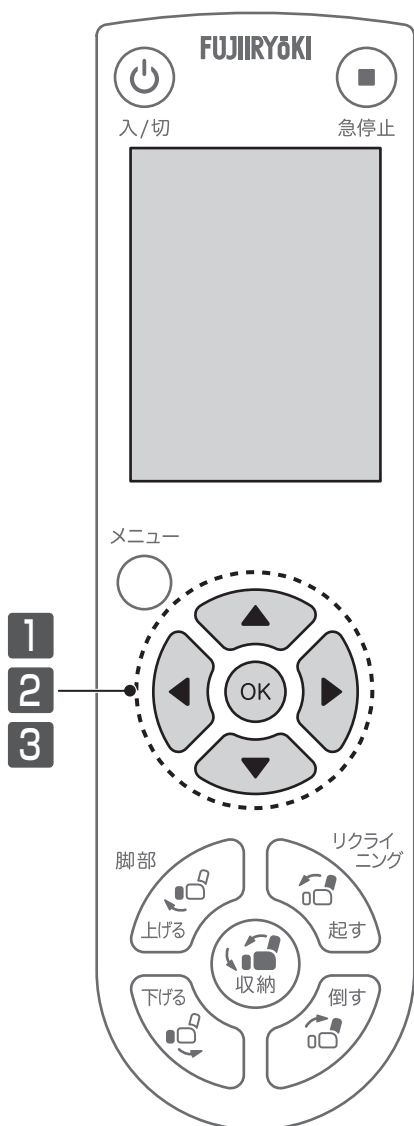
を押してください。

- もみ玉が収納位置まで移動し、終了します。



マッサージ動作中の調節のしかた

マッサージの強さを調節したいとき

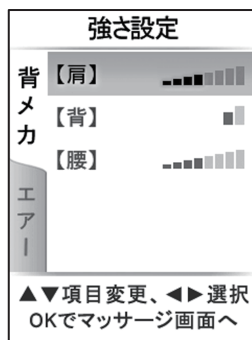


1 マッサージ画面中に、
 で「強さ」を
 選択し、 を押します。



2 で部位を選択し、 でお好みの強さを選択します。

- つづけて設定の変更を行うときは、 を押さずに で次の項目を選択できます。

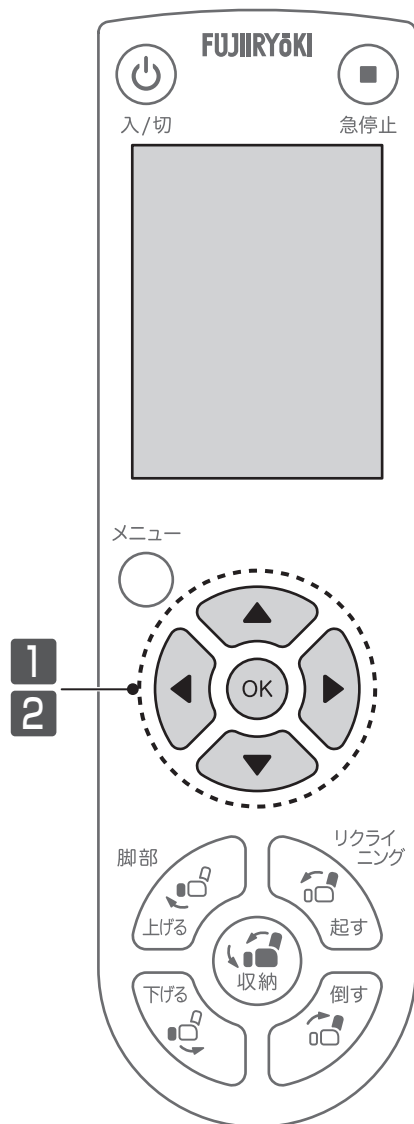


強さ	リモコン表示	
	8段階	2段階
弱 1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
強 8		

3 を押すとマッサージ画面に戻ります。

- 操作がない場合は、約 10 秒後にマッサージ画面に戻ります。

マッサージ中に肩位置を調節したいとき



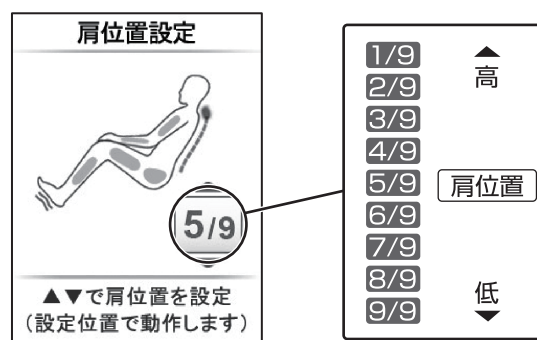
1 マッサージ画面中に、
◀ ▶ で「肩位置」を
選択し、OK を押します。



2 ▲ ▼ で好みの肩位置に設定してください。
もみ玉が設定位置まで移動します。

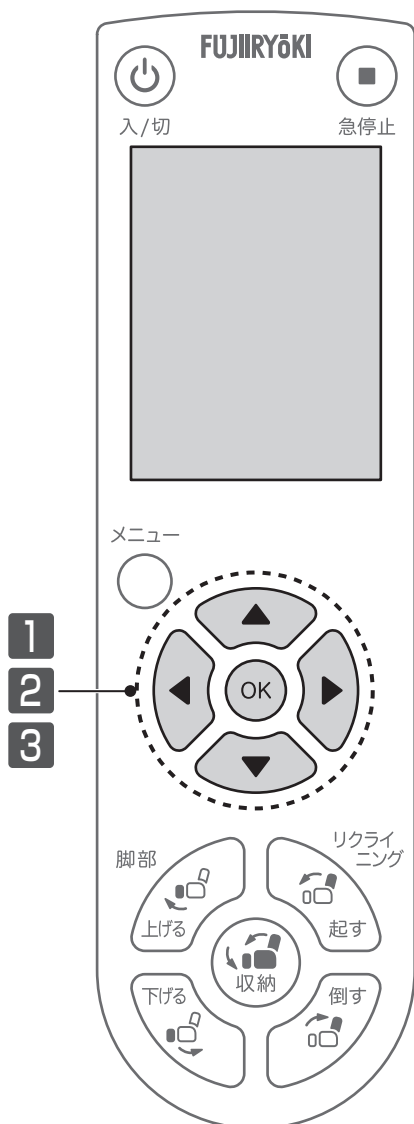
OK を押して、肩位置を決定してください。

- OK を押さない場合は、自動的に最終選択位置でマッサージに移ります。
- 肩位置は、9段階から選択できます。
- マッサージ中に「肩位置」を選択すると、マッサージが一旦停止し、もみ玉が肩位置に移動します。
- 操作がない場合は、約 10 秒後にマッサージ画面に戻ります。



マッサージ動作中の調節のしかた

動作機能「脚」「エア」の「入/切」を変更したいとき

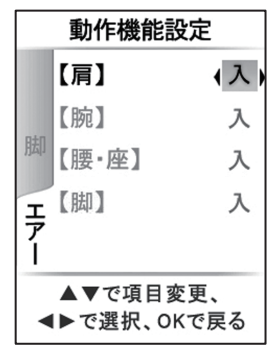
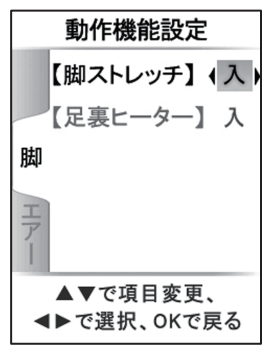


1 マッサージ画面中に、
 ◀ ▶ で「動作機能」を
 選択し、OK を押します。

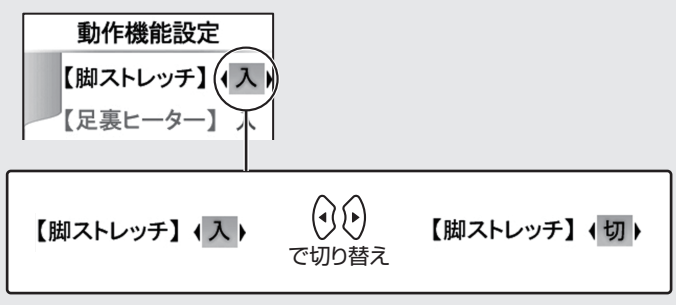


2 ▲ ▼ で設定を変更したい項目を選択し、
 ◀ ▶ で変更します。

● つづけて設定の変更を行うときは、OK を押さずに ▲ ▼ で
 次の項目を選択できます。



「入/切」の選択のしかた



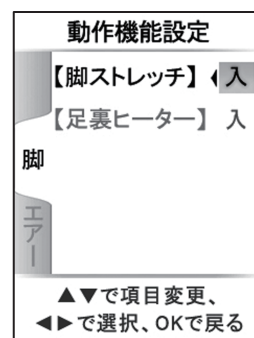
3 OK を押すとマッサージ画面に戻ります。

● 操作がない場合は、約 10 秒後にマッサージ画面に戻ります。

「脚」の設定

【脚ストレッチ】…脚をエアバックでつかんで下に引き下げ、ストレッチする動作を行います。

- 脚ストレッチの「入/切」ができます。
- 脚部が収納位置のとき、「脚ストレッチ」を「入」にするとスタンバイ位置まで、脚部が自動的に上がります。



【足裏ヒーター】

- 足裏ヒーターの「入/切」ができます。
- 足裏ヒーターは、単独で使用できません。

警告

ヒーターは長時間使用しない。また、同一箇所に長時間触れさせない。
比較的低い温度(40～60℃)でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。



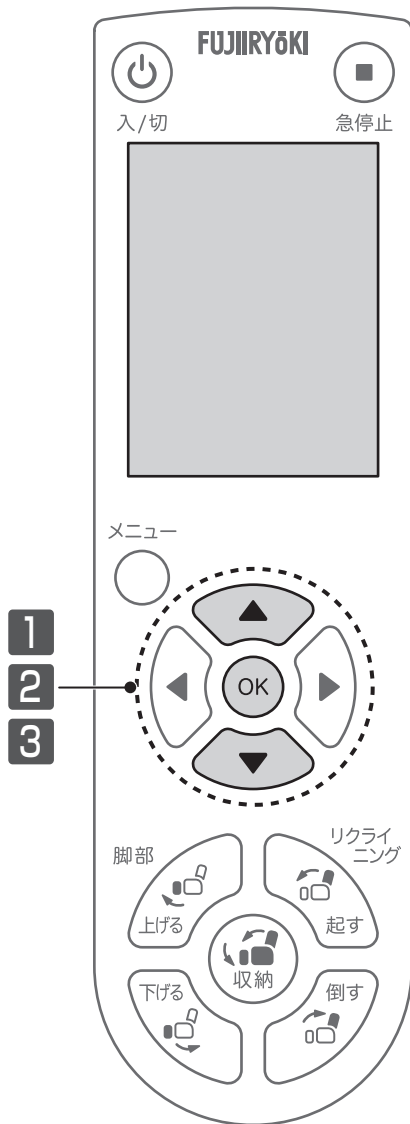
ヒーター
「入」の場合



「エア」の設定

- 各部位ごとにエアマッサージの「入/切」ができます。
- 脚部が収納位置のとき、「脚」を「入」にするとスタンバイ位置まで、脚部が自動的に上がります。




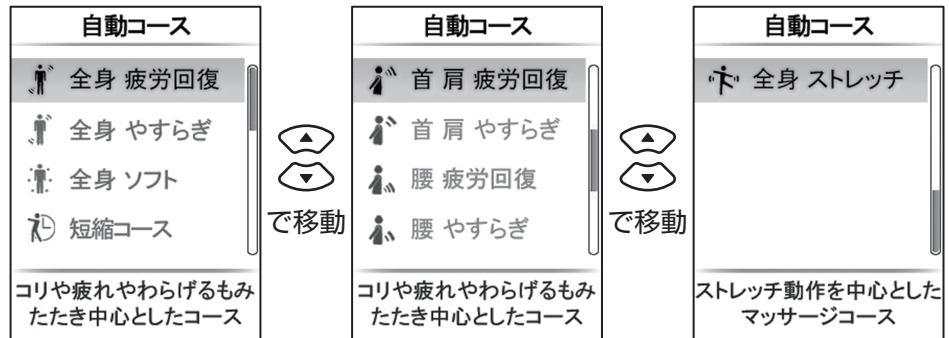
自動コースの使い方




1 メインメニューから
 で「自動コース」を
選択し、 を押します。



2  でお好みのコースを選択します。
● 9種類のコースから選択できます。



3 コースを選択し、 を
押します。
肩位置の自動検出が
始まります。



- 自動検出中は、頭を背もたれ部に
つけるようにもたれてください。
- 自動検出が終わるとマッサージ画面に
移り、マッサージを開始します。
- 手動設定を行う場合は、
「肩位置の自動検出中に手動設定をする場合」を
参照してください。(▶P18)

4 コースが始まります。

- メカ・エアーの強さ設定、動作機能の設定、肩位置の設定に
ついては、「マッサージ動作中の調節のしかた」を参照ください。
(▶P20)
- 「首・肩コース」では、「腰」メカの強さ設定ができません。
「腰コース」では、「肩」のメカ強さ設定ができません。

自動コースの種類

全身 疲労回復コース

コリや疲れをやわらげるもみ・たたきを中心としたコースです。

全身 やすらぎコース

もみを中心としたマッサージコースです。

全身ソフトコース

メカ動作の強さを弱く設定したソフトプログラムのコースです。

短縮コース

7分間で全身をクイックマッサージします。

首・肩 疲労回復コース

コリや疲れをやわらげるもみ・たたきを中心とした首・肩のコースです。

首・肩 やすらぎコース

もみを中心とした首・肩のマッサージコースです。

腰 疲労回復コース

コリや疲れをやわらげるもみ・たたきを中心とした腰のコースです。

腰 やすらぎコース

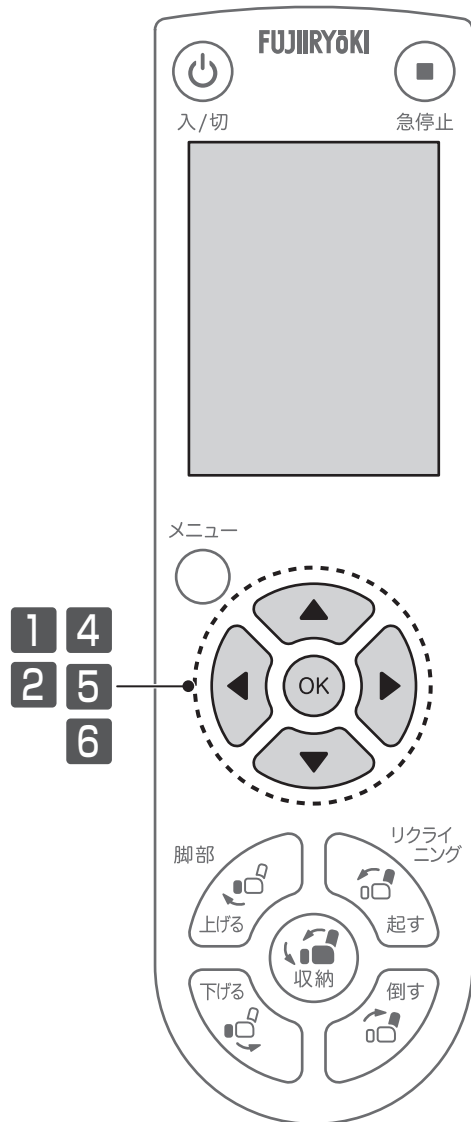
もみを中心とした腰のマッサージコースです。

全身ストレッチコース

ストレッチ動作を中心としたマッサージコースです。



手動『基本技』の使い方



1 メインメニューから

▲▼で「手動『基本技』」を選択し、○(OK)を押します。

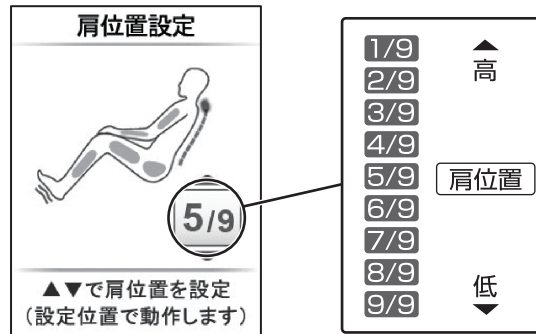


2 肩位置の設定を行います。

▲▼でお好みの肩位置に設定してください。もみ玉が設定位置まで移動します。

○(OK)を押して、肩位置を決定してください。

- ○(OK) を押さない場合は、自動的に最終選択位置でマッサージに移ります。
- 肩位置は、9段階から選択できます。



3 マッサージが始まります。

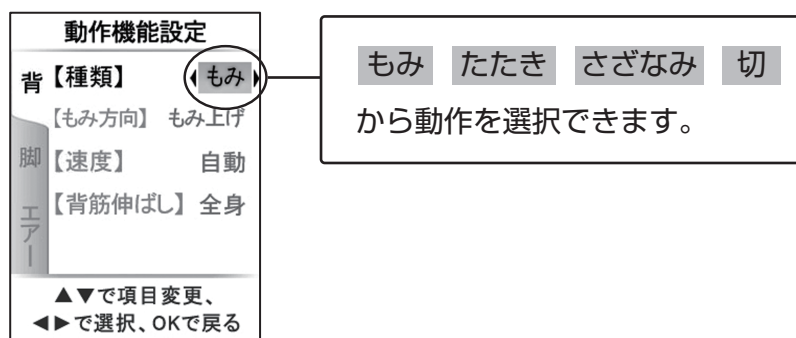
4 マッサージ画面中に、

◀▶で「動作機能」を選択し、○(OK)を押します。



5 「背」の設定から、「種類」「もみ方向」「幅」「速度」「背筋伸ばし」をお好みの設定に変更してください。

▲▼で変更したい項目を選択し、◀▶で変更します。



- つづけて設定の変更を行うときは、OKを押さずに ▲▼ で次の項目を選択できます。
- 選択するマッサージによって、画面に表示される項目が異なります。表示される項目については、下記の「手動『基本技』の動作機能「背」の設定一覧」をご確認ください。

6 OK を押すとマッサージ画面に戻ります。

- 操作がない場合は、約 10 秒後にマッサージ画面に戻ります。
- メカ・エアーの強さ設定、動作機能「脚」「エアー」の設定、肩位置の設定については、「マッサージ動作中の調節のしかた」を参照ください。(▶ P20)

手動『基本技』の動作機能「背」の設定一覧

種類	もみ方向	幅	速度	背筋伸ばし
もみ	もみ上げ/もみ下げ	-	自動/速/遅	全身/部分/切
たたき	-	自動/広/中/狭	自動/速/遅	全身/部分/切
さざなみ	もみ上げ/もみ下げ	-	自動/速/遅	全身/部分/切
切	-	自動/広/中/狭	-	全身/部分/切

手動『基本技』の種類

もみ

筋肉をもみほぐします。

さざなみ

もみながらたたく動きで疲労を和らげます。

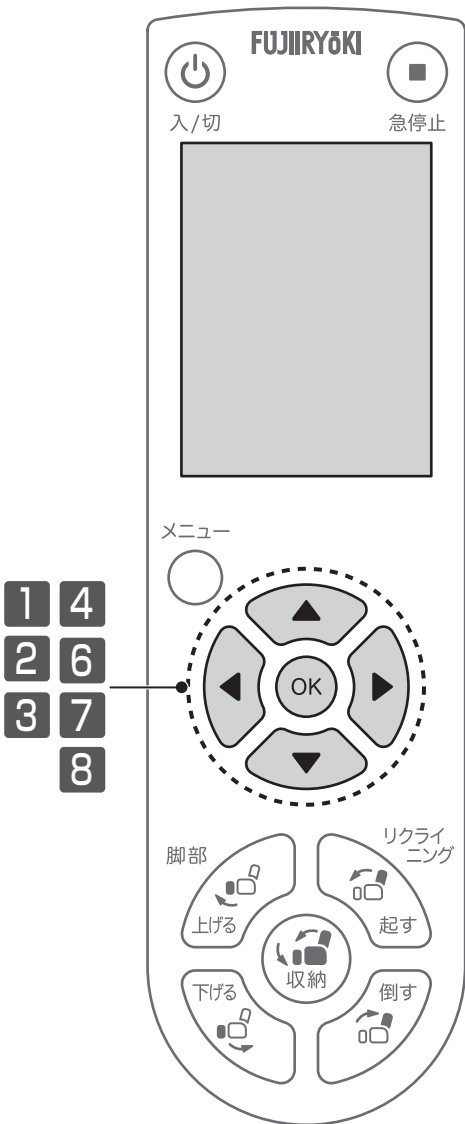
たたき



リズムカルな連打で筋肉の疲れをとります。

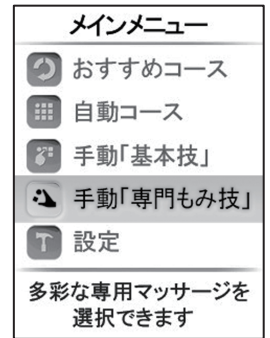
背筋伸ばし



背筋に沿って、身体を伸ばします。

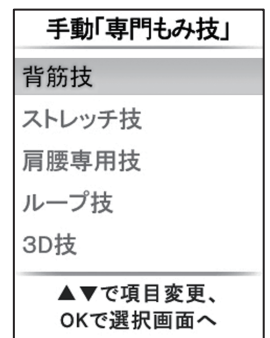
手動『専門もみ技』の使い方





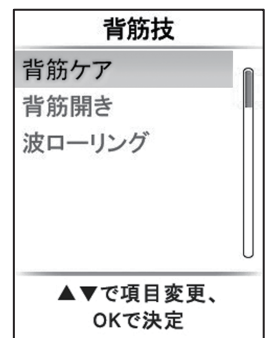
1 メインメニューから
 で「手動『専門もみ技』」
 を選択し、 を押します。





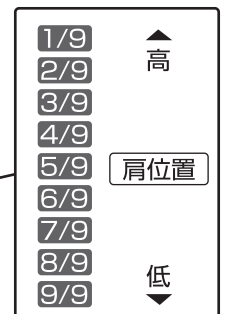
2 「背筋技」「ストレッチ技」
 「肩腰専用技」「ループ技」
 「3D技」からお好みの
 もみ技の項目を  で選択し、
 を押します。




3 選択した項目のもみ技が
 表示されます。
 お好みのもみ技を  で
 選択し、 を押します。



4 肩位置の設定を行います。
 でお好みの肩位置に設定して
 ください。もみ玉が設定位置まで
 移動します。 を押して、肩位置を
 決定してください。



-  を押さない場合は、自動的に最終選択位置でマッサージに移ります。
- 肩位置は、9段階から選択できます。

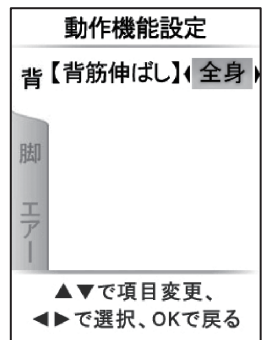
5 マッサージが始まります。

6 マッサージ画面中に、◀ ▶で「動作機能」を選択し、OKを押します。



7 「背」の設定から、「背筋伸ばし」をお好みの設定に変更してください。「全身」「部分」「切」から選択できます。◀ ▶で変更します。

- 選択するマッサージによって、「背筋伸ばし」の設定ができないものがあります。下記の「手動『専門もみ技』の動作機能「背」の設定一覧」をご確認ください。
- 「もみ方向」「速度」「幅」は調節できません。



8 OKを押すとマッサージ画面に戻ります。

- 操作がない場合は、約 10 秒後にマッサージ画面に戻ります。
- メカ・エアーの強さ設定、動作機能「脚」「エアー」の設定、肩位置の設定については、「マッサージ動作中の調節のしかた」を参照ください。(▶ P20)

手動『専門もみ技』の動作機能「背」の設定一覧

コース	種類	全身	部分	切
背筋技	背筋ケア	-	-	-
	背筋開き	-	-	-
	波ローリング	●	●	-
ストレッチ技	ストレッチ	●	●	●
	ストレッチもみ上げ	●	●	●
	ストレッチもみ下げ	●	●	●
	ストレッチたたき	●	●	●
	ストレッチさざなみ	●	●	●
	肩甲骨ライン	-	-	-
肩腰専用技	肩筋ケア	-	-	-
	肩極もみ	-	-	-
	肩極たたき	-	-	-
	腰極もみ	-	-	-
	腰極たたき	-	-	-
	腰極さざなみ	-	-	-
ループ技	ループもみ上げ	●	●	●
	ループもみ下げ	●	●	●
	ループたたき	●	●	●
3D技	3Dもみ上げ	●	●	●
	3Dもみ下げ	●	●	●
	3Dたたき	●	●	●
	3Dさざなみ	●	●	●

手動『専門もみ技』の使い方

専門もみ技の種類

背筋技

背筋ケア

身体の中心にあたる背筋を下から上へマッサージします。

波ローリング

背中全体をもみほぐします。

背筋開き

身体の中心にあたる背筋を下から上へ広範囲にマッサージします。

ストレッチ技

ストレッチ

下から押し上げ、ストレッチ感覚でマッサージします。

ストレッチもみ下げ

筋肉をもみほぐしながら、上から押し下げます。

ストレッチさざなみ

もみながらたたく細かな動きで、もみほぐしながら、下から押し上げます。

ストレッチもみ上げ

筋肉をもみほぐしながら、下から押し上げます。

ストレッチたたき

リズムカルな動きで筋肉をほぐしながら、下から押し上げます。

肩腰専用技

肩甲骨ライン

肩位置を基準とし、肩甲骨裏上部をローリング&たたきマッサージします。

肩極もみ

上から肩まわりをじっくりもみほぐします。

腰極もみ

腰まわりをじっくりもみほぐします。

肩筋ケア

肩筋をもみ上げ昇降動作で肩首の付け根を押し込む動作を繰り返します。

肩極たたき

上から肩まわりをリズムカルな動きで、マッサージします。

腰極たたき

腰まわりをリズムカルな動きで、マッサージします。

ループ技

ループもみ上げ

下から上へ筋肉を広範囲にもみ上げ、マッサージを行います。

ループたたき

広い範囲でたたきマッサージを行います。

ループもみ下げ

上から下へ筋肉を広範囲にもみ上げ、マッサージを行います。

3D技

3Dもみ上げ

下から上へのもみの動きに前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をもみほぐします。

3Dたたき

リズムカルな連打に前後の立体的な動きを加えマッサージします。

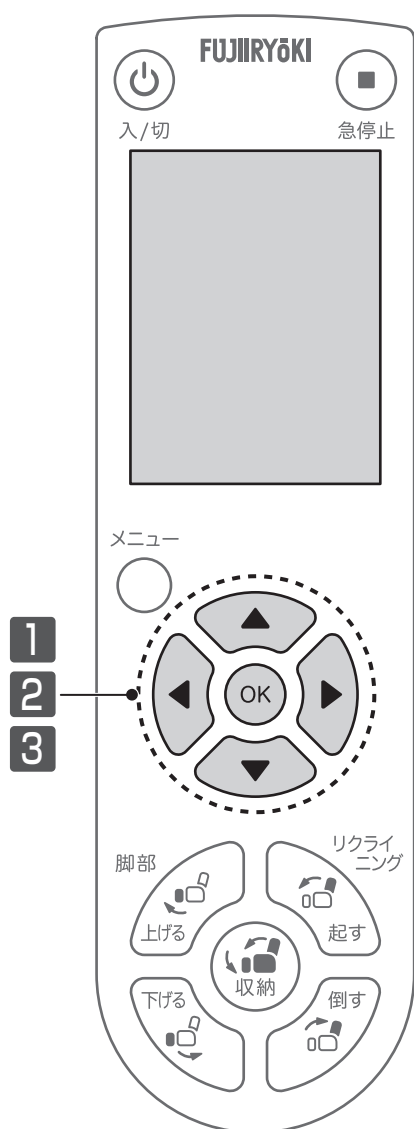
3Dもみ下げ

上から下へのもみの動きに前後の動きを加え、立体的な動きで筋肉をもみほぐします。

3Dさざなみ

もみながらたたく動きに前後の立体的な動きを加えマッサージします。

設定の使い方

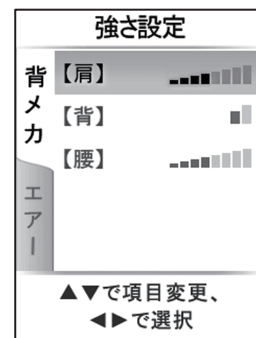


- 1** で「設定」を選択し、 を押します。
 で変更したい項目を選択し、 を押します。



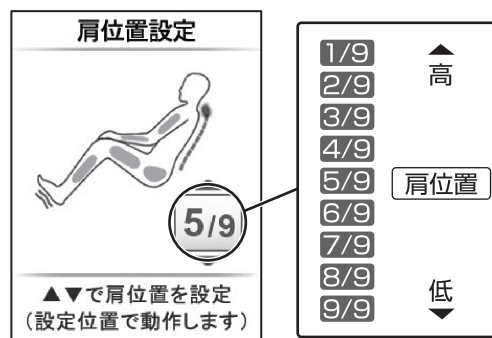
マッサージの「強さ」設定

- 2** で「強さ設定」を選択し、 を押します。
 で部位を選択し、
 でお好みの強さを
 選択し、 を押します。



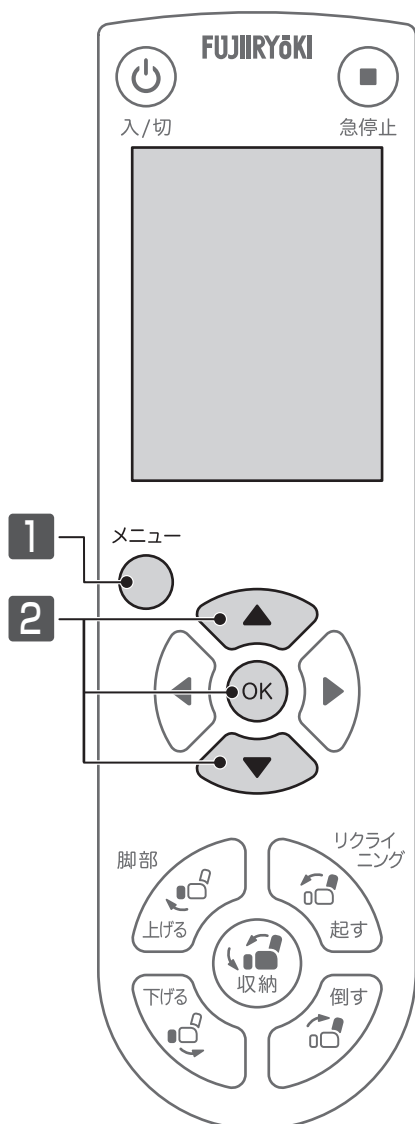
もみ玉の「肩位置設定」

- 3** で「肩位置設定」を選択し、 を押します。
 でお好みの肩位置に設定してください。
 もみ玉が設定位置まで移動します。
 を押して、肩位置を決定してください。



- を押さない場合は、自動的に最終選択位置でマッサージに移ります。
- 肩位置は、9段階から選択できます。
- マッサージ中に「肩位置」設定を選択すると、マッサージが一旦停止し、もみ玉が肩位置に移動します。

途中でマッサージを変更するときは



1 ^{メニュー} を押して、メインメニューを表示させます。



2  で変更したいマッサージを選択し、**OK** を押します。

- 選択したマッサージが始まります。
- タイマーは、継続されます。
- 肩位置は、継続されます。

おすすめコース

標準全身疲労回復コースがはじまります。

P18

自動コース

9種類の自動コースから選択できます。

P24

手動「基本技」コース

「もみ」「たたき」「さざなみ」等、基本的なマッサージが選択できます。

P26

手動「専門もみ技」コース

多彩な専用マッサージを選択できます。

P28

お手入れと保管のしかた

お願い 本体は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。

張地・背パッド・枕・座 (PUレザー)

張地部分のお手入れは、水に薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布でふいた後、水を含ませて固く絞った布でふき取り、乾いた布でふいてから自然乾燥させてください。

(使い過ぎると張地を傷めることがあります。)

⚠ 注意

- お手入れの際は必ず電源コードの電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。感電やけがのおそれがあります。
- ベンジン・シンナー・アルコールなどでふいたり、薬剤を含んだスプレーをかけない。感電・引火の原因になります。
- アイロンがけはしない。生地を傷めるおそれがあります。



樹脂部

樹脂部の汚れは、水に薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

注意

ベンジン・シンナー・アルコール、その他の溶剤やみがき粉などは使用しない。キズ、変色、ひび割れの原因になります。



リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

注意

絶対に濡れたタオルなどでふかない。故障の原因になります。



保管のしかた

汚れやほこりを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

長い間で使用にならないときは、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。変色・変質の原因になります。

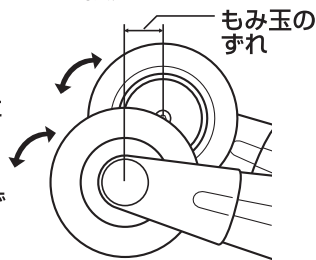


Q&A

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。

そのため左右で強さが異なって感じるがありますが、故障ではありません。



Q2 マッサージをより強くする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を倒す。
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれ部に密着させる。
- 背パッドを外す。

Q3 マッサージを弱くする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

- 背もたれ部を起す。
- 背パッド・枕をつける。
- 背もたれ部にひざ掛けや毛布などを掛ける。

Q4 病院に通院しているけど、使ってもだいじょうぶ？

A 通院先の医師とご相談のうえ、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

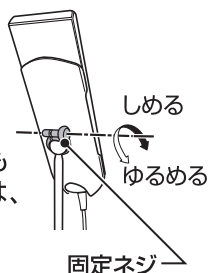
Q5 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日30分（15分×2回）で毎日使用した場合で約40円/月です。（税込み）
（2012年8月現在、当社調べ）

Q6 リモコンホルダーがぐらぐらするのですが？

A 固定ネジを締めなおしてください。リモコンホルダー部がはずれた場合は、固定ネジをゆるめてからはめこみ、再度固定ネジを締めてください。

また、スタンドの取付ネジも確認し、ゆるんでいる場合は、付属の六角レンチで締めなおしてください。



Q7 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q8 肩位置の自動検出をしても肩位置が合わないのですか？

A 自動検出後の肩位置が合わない場合は、肩位置調節をしてください。（▶P21）
※手動マッサージでは、肩位置の自動検出は行いません。

Q9 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか？

A お使いいただけます。身長によっては、脚部がフィットしない場合や肩位置が合わない場合がありますので以下の方法を使用することをおすすめします。

- 背の低い人
背もたれ部を起し、脚部を上げる。
- 背の高い人
背もたれ部を倒して、脚部を下げる。
または、脚部を伸ばす。

Q10 腕ユニットに腕が届かないのですか？

A 背もたれ部を起し、腕の位置を調節してください。

Q11 肩・腕エアーマッサージの後、肩や腕が赤くなるのですか？

A 使用后、肩や腕にマッサージの跡が残る場合があります。これは、マッサージによるもので、時間とともに消えていきます。肩エアーマッサージを行う場合は、肩が露出した服装はお避けください。アクセサリー類もはずしてご使用ください。

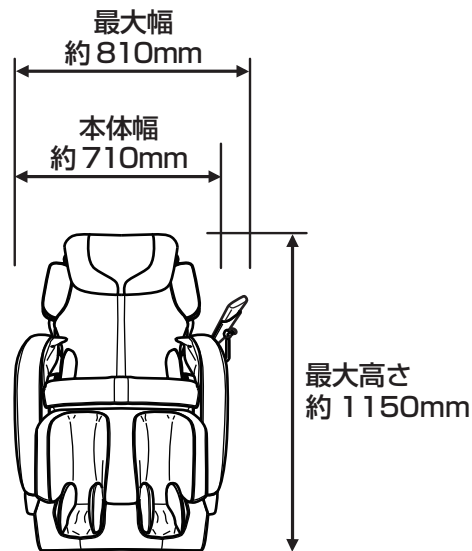
Q12 脚部が下まで下がらないのですか？

A 脚のエアーが「入」になっていると、脚部は下まで下がりにくいです。脚のエアーを「切」にしてください。（▶P22）

Q13 本体の寸法を教えてください。

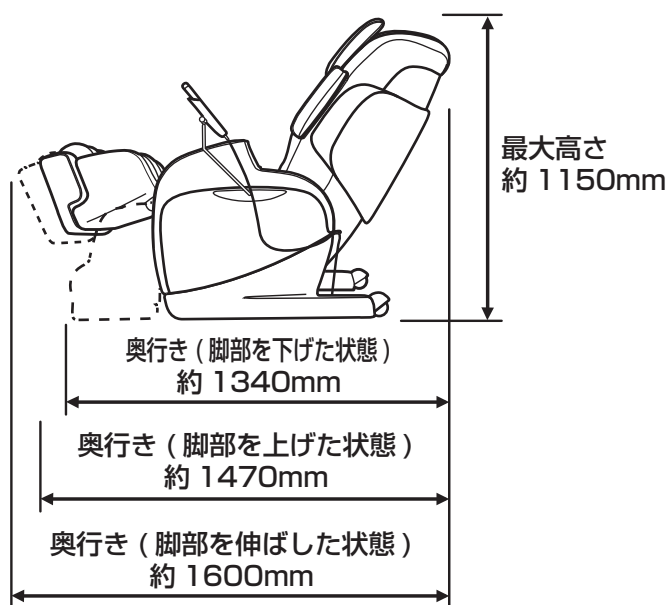
A 下記の図をご参照ください。

正面

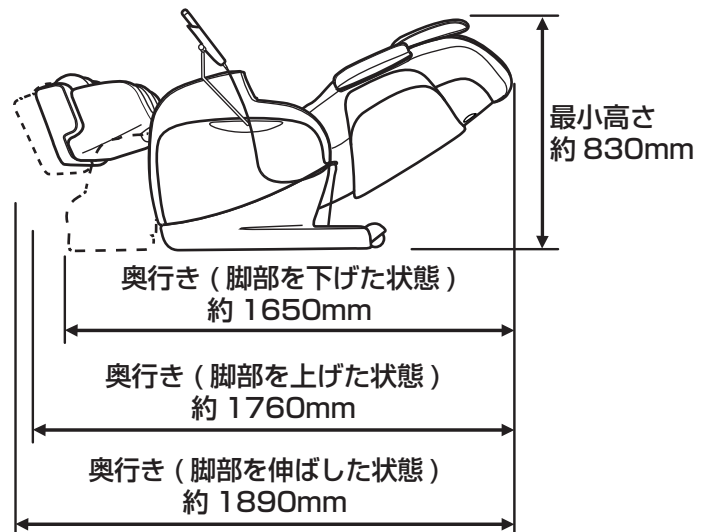


側面

リクライニングしていないとき



リクライニングしているとき



故障かなと思ったら

ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- 「速さ」調節による音の違い
- マッサージ作動時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
- たたき、さざなみ動作時のガタガタ音
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- エアー作動時のコンプレッサーの動作音ならびにエア어의排気音
- エアーバッグが膨らむときに出る音
- 「肩」使用時のキシミ音
- リクライニング時の背もたれ部や座部のこすれ音（ギュー音）
- 左右のもみ玉の高さが異なる
（交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。）



警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。

発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。



こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
動作しない	電源コードの電源プラグが抜けていませんか？	電源コードの電源プラグをコンセントに差し込んでください。	6・14
	本体後側の下部にある電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にしてください。	6・14
動作せず リモコンから ピッピッの 連続音がする	外来雑音による、誤動作が考えられます。	本体後側の下部にある電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグを差し直してください。	6・14
動作せず リモコンの ランプが点滅 する			
動作が途中で止まる (リモコンを 押しても動作 しない)	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動させた後に、本体左側の下部にある電源スイッチを「ON」にしてください。	6・8・14
	無理な力がかかっていますか？ (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれ部から体を離し、本体後側の下部にある電源スイッチを「ON」にし、もう一度初めから操作し直してください。	6・14
	長時間連続して使用していませんか？	長時間使用するとモーターの温度が上昇し、安全装置が働きます。1時間程度、本体を停止させてください。	—
リクライニングができない	電源コードの電源プラグが抜けていませんか？	電源コードの電源プラグをコンセントに差し込んでください。	6・14
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。	6・14・15

お願い 上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問合せください。

愛情点検



愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。



注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本器が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

- **保証書**（取扱説明書の裏表紙にあります。）
お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 保証書に記載

- **補修用性能部品の保有期間**
当社はこのマッサージ器の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

36 ページに従ってしらべていただき、なお異常があるときは、使用を中止してください。電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

- **保証期間中に修理を依頼される場合**
ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)
- **保証期間を過ぎて修理を依頼される場合**
まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

- **その他ご不明な場合**
アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

- **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

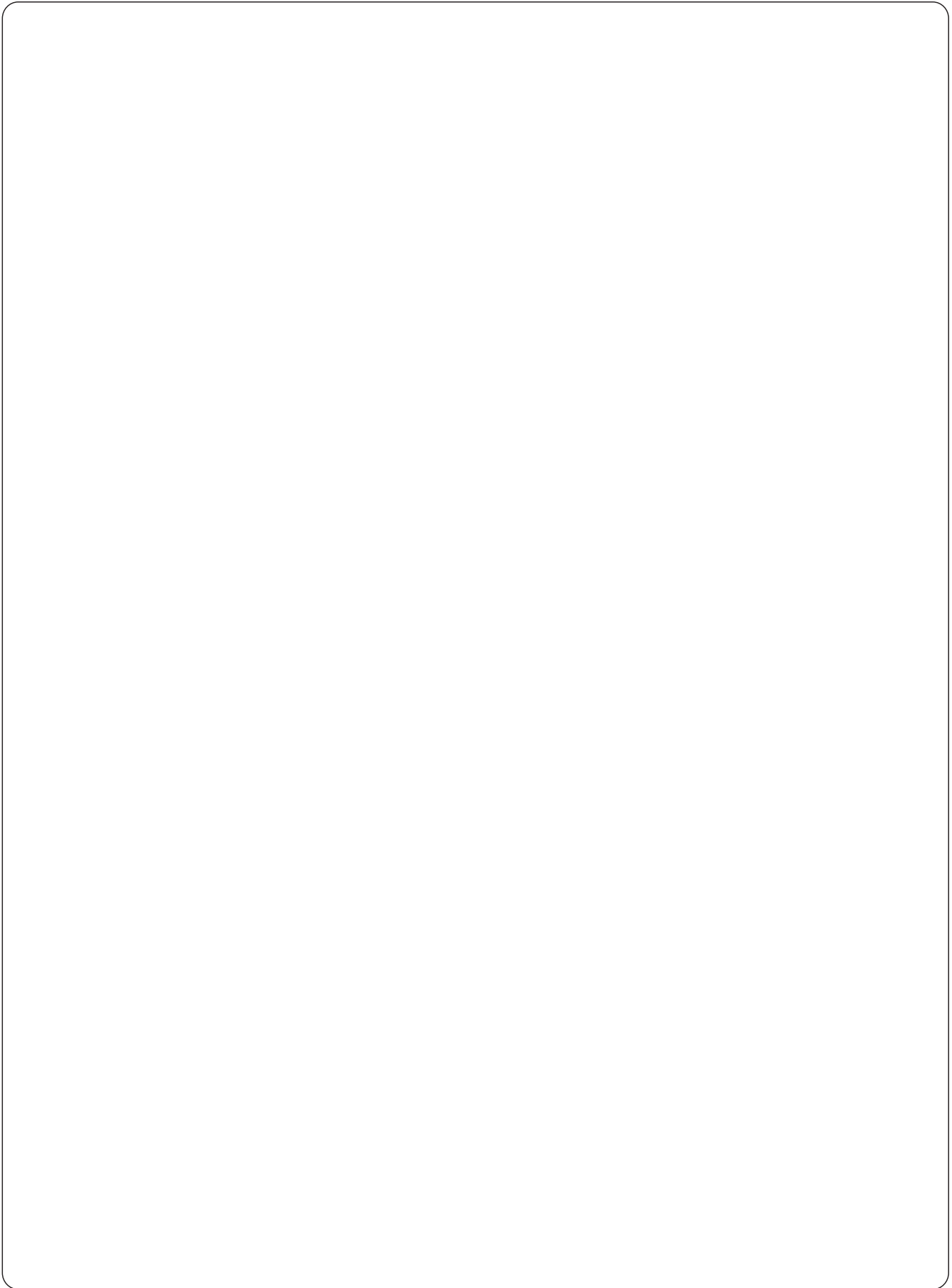
部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

仕様

品名	マッサージチェア		
品番	AS-845		
類別	機械器具 77 バイブレーター		
一般的名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)		
医療機器認証番号	224AKBZX00091A01		
定格	電源 (50/60Hz)	AC100V	
	定格時間	20分	
	消費電力 (50/60Hz)	120W	
	電動機消費電力	111W	
	電熱器消費電力	9W	
メカ (もみ玉) マッサージ 速さ調節範囲	もみ	遅約 28回/分 速約 38回/分	
	たたき	遅約 320回/分 速約 420回/分	
	上下移動	約 2.36cm/秒	
エアーマッサージ空気圧	48kPa 以下		
メカ (もみ玉) マッサージ強さ調節範囲	肩・腰：8段階調節 背：2段階調節		
エアーマッサージ強さ調節範囲	2段階調節		
肩位置調節	9段階調節		
オートタイマー	約15分		
リクライニング角度	背もたれ部	約 120度～約 155度	
	脚部	「エアー 脚」が「入」のとき	約 35度～約 70度
		「エアー 脚」が「切」のとき	約 0度～約 70度
寸法	リクライニングしていないとき (脚部を下げたとき)	幅 約710× 奥行 約1340× 高さ 約1150mm	
	リクライニングしたとき (脚部を上げて、伸ばしたとき)	幅 約710× 奥行 約1890× 高さ 約830mm	
質量	約72kg		
張地	PUレザー		
製造元	大東傲勝保健器 (蘇州) 有限公司 第二工場 DT-OSIM HEALTHCARE APPLIANCES (SUZHOU) CO.,LTD./(CHINA)		
	安吉特克能電器有限公司 ANJI TECHNO ELECTRIC CO.,LTD./(CHINA)		
製造販売元	株式会社フジ医療器 大阪府南河内郡太子町太子2372-95		

MEMO



商品名	マッサージチェア AS-845	製造番号	
保証期間	お買い上げの日から1年間	保証対象	本体（但し、消耗品は除く）
ご購入者	フリガナ	お買い上げ日	年 月 日
	ご芳名		様
ご購入者	〒	ご購入先	
	ご住所		
	電話 ()		電話 ()

【無料修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - ① 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入先にお申しつけください。
 - ② ご購入先に無料修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
 - ③ この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際して本書をご呈示ください。
- ご転居の場合、修理のご依頼先等は、ご購入先または取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入先に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ 本書の呈示がない場合
 - ⑥ 本書にお買い上げ年月日、ご購入者名、ご購入先の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

年 月 日	修理内容及び使用部品	担当者

- ※ お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及びその後の点検活動のため記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。
- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。



美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**
〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階
お客様相談窓口 フリーダイヤル ☎0120-027612

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

0120 フリーダイヤル
0120-027-612

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mail での受付も行なっております。

FAX番号 06-6644-9103

E-mail フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付けております。

フジ医療器ホームページ <http://www.fujiiryoki.co.jp>

FAX・E-mailでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL